

## 1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

## 2 | カネカペプチドの効果と施用時期

**カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。**

### 効果

- ・光合成を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

### 施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお薦めします。

葉展開盛期(肥大始期直前) : **根部肥大の促進**

糖蓄積期(登熟始期直前) : **糖蓄積の向上**

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

## 3 | 推奨例

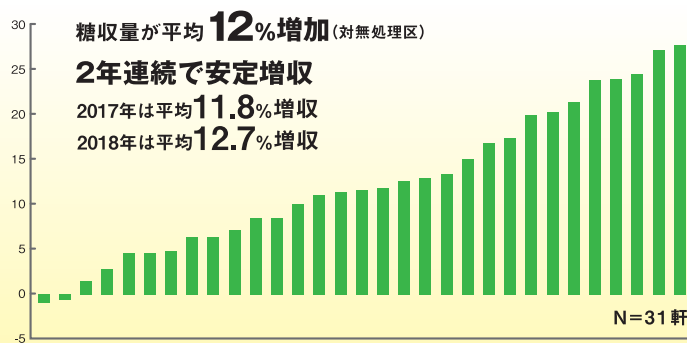
### 移植

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

### 直播

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

### 生産者様 圃場栽培試験結果(2017-2018)



### カネカ区



### 対照区

写真:収量調査結果の一例(2018)

※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで  
ネガイを  
カナエル会社  
**kaneka**

製造元

**株式会社 カネカ**  
新規事業開発部 食料生産支援グループ  
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719  
E-Mail : food\_production\_support@kn.kaneka.co.jp  
URL : http://www.kaneka-gssg.com/

販売元